



Comfortable Item For Scooter

PLASMA BOOSTER

by OKADA PROJECTS

◎オカダプロジェクト ◎神奈川県川崎市高津区北見方2-3-5
◎044-822-3341 ◎http://www.okadaprojects.com

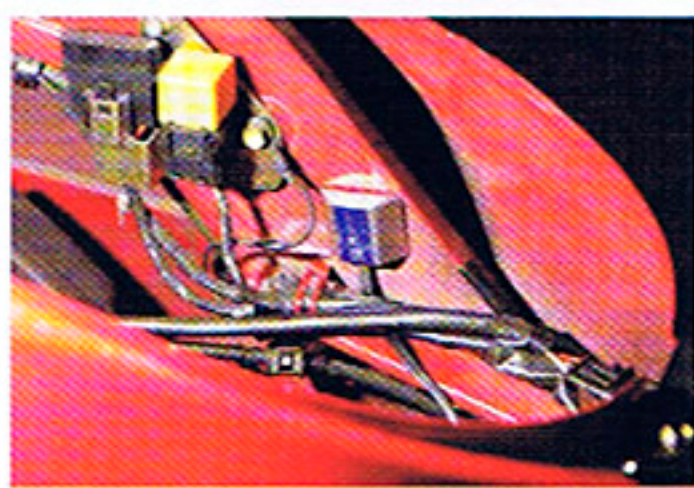
横田和彦・文
text by Kazuhiko Yokota

簡単装着でエンジンの 潜在能力を引き出す

ヘッドライト、ウインカー、エンジン始動に必要なプラグ、コンピューターなどなど、バイクにとって電気は非常に重要である。しかし見えないこともあり「とりあえず動いていれば問題ない」と思っている人も多いだろう。ましてや電気を変化させるとパワーアップにつながるとは想像もしないはず。今回直接話をうかがい、テストを体験するまでは筆者もその一人だった。それだけに「電気の量を増やしてプラグへスパークするときの火花を大きくするのがプラズマブースターの役割です」とオカダプロジェクト開発担当の下岡氏に説明されたときは目からウロコであった。エンジンはガソリンを

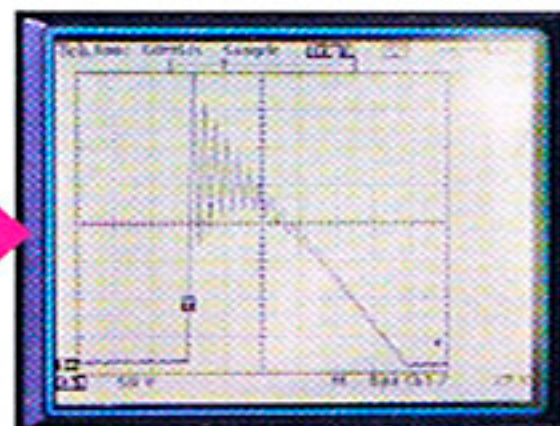
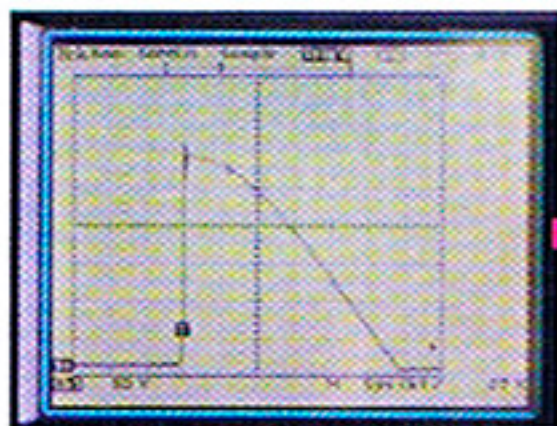


①ベスパのイグニッションコイルはステップボード内側にある。かなりキツかったが手と工具を入れて何とか外せた



②プラズマブースター(タイプE)の本体は小型なので取付位置の自由度が大きい。今回はシート下の壁面に両面テープで固定

③パルスが1回のノーマルに比べると取付後はパルスが大きく回数が多いのがわかる。発生している時間も同じという点に注目。点火タイミングに影響はない



大きなスパークによって エンジンをファインチューン



④プラズマブースターは形状が同じだが最適な点火状態になるように「車種別」に専用設定してありラインナップはホームページで確認できる。もしラインナップになくてもオカダプロジェクト本社やイベント会場等でこちらの器械を使って適正なものを判断してもらえる

気化させ空気と混ぜた混合気を燃焼室に送り込みピストンで圧縮。適切なタイミングでプラグに火花を起こして「スパーク」爆発させ、ピストンを押し下げて駆動力を得る。そのプラグがスパークする工程に働きかけるのだ。「最初の火種を大きくし混合気をより早くキレイに燃やすことによってエンジンが持つ性能を引き出します」と下岡氏がいうように、プラグで発生する最初の火花が大きければそれだけ火の伝播力が早まり、混合気がすみずみまで燃える。その結果パワーアップが体感できるという。「さらに通常は1回だけのスパークを複数回飛ばすことによって完全燃焼を促進します。これもプラズマブースターの特徴の一つです」と営業の伊藤氏が付け加える。それによって始動性やトルクアップが実感できるのだ。しかし火花を複数回飛ばすということはエンジンにとって大事な点火タイミングが狂ったりはしないのだろうか。

「プラグに電気が流れ始めてから終わるまでの時間はノーマルと同じ。その間に複数回スパークさせるので点火タイミングに影響を与えません」ノーマルではロスされる電気も使い、混合気の爆発力を活かしかける。別途キャブレターやインジェクションのリセッティングも不要だという。まさに電気の流れからエンジン全体のコンディションを整えポテンシャルを引き出すアイテムなのだ。取り付けもイグニッションコイルのコードに配線を割りこませるだけという簡単なもの。実際に目の前で取り付けたベスパGTS250に乗ってみる。発進時のエンジンの振動が緩和され、スムーズさが向上。アクセルを開けたときのドン付き感が減っている。でUターンなどでも安心感が高まる。街中で使用頻度の高い低中速域に効くので満足度も大きい。一度体感したら外したくなくなってしまうパーツである。



⑤取り付け後は上品なエンジンフィーリングになった。万が一プラズマブースターが壊れてもノーマルに戻るだけなので走行に影響ないというのも安心材料